

広島商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	社会特論
科目基礎情報						
科目番号	0013		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般教科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材						
担当教員	小河 浩					
到達目標						
(1) 現代社会の政治的諸課題を理解できる (2) 現代社会の経済的諸課題を理解できる (3) 新聞記事やグラフ、表から現代社会に関する情報を読み取ることができる (4) 時事問題について自分の言葉で説明できる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	現代社会の政治的諸課題を理解し、説明できる		現代社会の政治的諸課題を理解している		現代社会の政治的諸課題を理解できない	
評価項目2	現代社会の経済的諸課題を理解し、説明できる		現代社会の経済的諸課題を理解できる		現代社会の経済的諸課題を理解できない	
評価項目3	新聞記事やグラフ、表から現代社会に関する情報を読み取り、その背景についても考察できる		新聞記事やグラフ、表から現代社会に関する情報を読み取ることができる		新聞記事やグラフ、表から現代社会に関する情報を読み取ることができない	
	時事問題について自分の意見を含めて説明できる		時事問題について自分の言葉で説明できる		時事問題について自分の言葉で説明できない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	(1) 現代社会の政治的・経済的諸課題、および公正な社会の実現に向けた現在までの取り組みについて理解を深める (2) 現代社会を理解する上で必要な情報を読み取る能力を身につける					
授業の進め方・方法	自主制作教材を用い講義を行う					
注意点	新聞やニュースなどで、時事問題に関する情報を収集しておくこと					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	1. ガイダンス		1-(1)時事問題およびそれを学ぶ意味について理解する	
		2週	2. マイナンバー制度		2-(1)マイナンバー制度について理解する	
		3週	3. 選挙権年齢と成人年齢		3-(1)選挙権年齢について理解する 3-(2)成人年齢について理解する"	
		4週	4. 人口減少と少子高齢化		4-(1)人口減少について理解する 4-(2)少子高齢化について理解する	
		5週	5. 地方創生		5-(1)地方創生について理解する	
		6週	6. 2017年予算案と消費増税		6-(1)2017年度予算案について理解する	
		7週	中間試験			
		8週	答案返却・解説			
	4thQ	9週	7. T P P		7-(1)T P Pについて理解する	

	10週	8. 雇用と労働	8-(1)雇用と労働について理解する
	11週	9. 原発とエネルギー政策	9-(1)原発について理解する
	12週	10. 日本国憲法	10-(1)日本国憲法について理解する
	13週	11. 憲法改正論議	11-(1)憲法改正論議について理解する
	14週	12. 天皇の生前退位	12-(1)天皇の生前退位
	15週	13. 世界遺産登録、地域の文化	13-(1)世界遺産登録について理解する
	16週	学年末試験	

評価割合

	試験	レポート・小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0